

総合工学委員会・機械工学委員会合同  
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会（第24期・第5回）  
議事要旨

1. 日時 令和元年5月27日（月）10:00～12:15

2. 場所 日本学術会議6階 6-C(1) 会議室

3. 出席者（敬称略）

【委員】大倉、柴山、須田、柘植、成合、野口、藤原、松岡、水野、宮崎（久）、宮崎（恵）、矢川

4. 議題

[1] 前回議事要旨確認

第3回分科会議事要旨については、既にメール審議を経て分科会で了承し公開しているため、省略した。第4回は、老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理に関する検討小委員会の報告のメール審議であったため議事要旨は無し。

[2] 小委員会活動の報告

[2-1] 安全目標の検討小委員会

活動の報告があり、意見交換がなされた。

[2-2] 老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理に関する検討小委員会

廃棄処理の現状の紹介があった。

[2-3] 工学システムに対する安心感等検討小委員会

活動の報告があり、意見交換がなされた。

[2-4] 課題別委員会「自動車の自動運転の推進と社会的課題に関する委員会」

活動の報告があり、9/16(月・祝)の学術フォーラム案が紹介された。

[3] 安全工学シンポジウムについて

実行委員会の活動及びシンポジウムの概要の報告があった。日本原子力学会の幹事学会追加を承認した。

[4] アクションプランについて

アクションプラン案の説明があり、基本的に承認した。委員長及び副委員長で修正等を行い、総合工学委員会に提出することとなった。

[5] 話題提供

新興技術に関するイノベーションシステムに関する講演があり、意見交換がなされた。

[6] その他

第3部の予算執行方針と本分科会での今後の予定の説明がなされた。分科会の予算執行方針については、次回以降、結論を出すこととなった。

[7] 次回について

次回の日程は、幹事がwebシステムで調整をすることとなった。

(以上)